

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

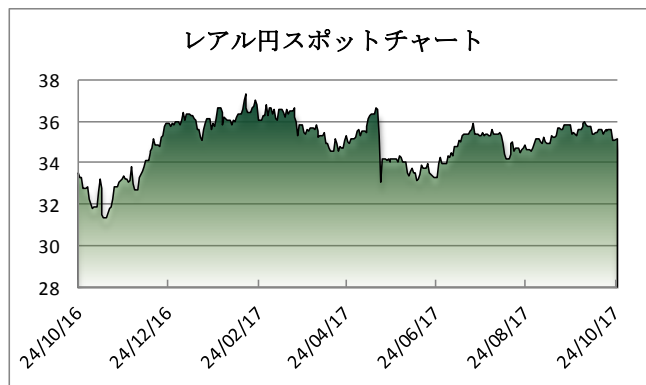
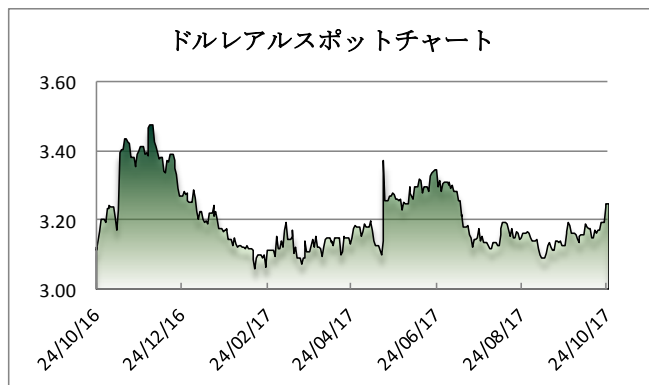
昨日のドルレアルスポット相場は、米国サイドの要因(税制改革法案、次期FRB議長人事)でグローバルなドル買いが続いていることに加え、ブラジル国内で年金改革法案に対する見通しが厳しくなっていることから、節目の3.25を上抜けてレアル売りが進行。一時3.26台後半までレアル安が加速した。Temer政権は本日予定されている下院での票決終了後、早急に年金改革法案の審議に移行したい構えを見せているが、政権内では、「法案の柱に据えている最低支給年齢といったルールを維持するのが限界であり、大部分が骨抜きにされる可能性が高い」との見方も出ている模様。一方、Temer大統領は、自身が来年の大統領選までの「レームダック(政治的影響力を失った政治家)」と見なされるのを回避すべく、政府原案を死守すると強調している他、Meirelles財務相も昨日サンパウロで開催されたイベントにおいて、「法案は来月11月に票決が実施されなければならない」と発言している(「法案は長期のコミット」)であり、「一連の改革に加え、経済活動が上向けば、4%の成長も可能」との見解も示した。

ブラジル中銀は本日のCOPOM開催後、政策金利Selicの水準を公表予定(18時20分)。マーケットは既に75bpsの追加利下げを織り込んでいることから、為替や株への影響は限定的と予想されている。12月には年内最後のCOPOMが予定されており、概ね50bpsの利下げが織り込まれている(今年は7.00%で着地)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月23日	10月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.2351	3.2473	0.38%	1.82%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.04	35.08	0.11%	2.13%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.8013	3.8192	0.47%	1.62%	3.2289	3.8454
円	対ドル	JPY	113.43	113.90	0.41%	3.89%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	133.28	133.96	0.51%	3.73%	114.85	134.48
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	75,413	76,350	1.24%	11.81%	78,024	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	171.10	171.64	0.32%	-16.07%	281.62	168.99
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.70	9.70	0.00%	-3.48%	11.77	9.62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.30	7.28	-0.27%	-11.17%	11.51	7.27
3 Months US Dollar Libor		%	1.3674	1.3674	0.00%	4.06%	1.3674	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	184.71	185.82	0.60%	4.68%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。